

輪から かのり 大豆の ぐぐびを 葉をんて 生をんて 茂らいを



小麦の収穫後、6月に植え付けられた大豆が真夏日の太陽と三



大豆 成長の夏

アグリ大泉だより

令和2年9月 第7号

(発行) 農事組合
法人アグリ大泉
組合長 森本修市
奈良県桜井市大泉三
五九一五

て、大泉一帯を稲との共演のあざやかな緑で彩っています。8月30日、日の出間もない早朝からメンバー総出で雑草刈りを行いました。このような手間のかかる手作業を経て、味噌の大事な材料となる豆の実りの時を待っています。

稲 実りはじめ

一旦水を抜く「土用干し」の後、再び水をたたえた田んぼでは、ぼちぼち穂が実りの兆しを見せています。

今年もおいしいお米になりそうなお手ごたえを感じています。乞うご期待！



アグリ大泉組合員の皆様

9月になったとはいえ、まだまだ厳しい暑さが続いていますがいかがお過ごしでしょうか。今夏は熱中症対策のコロナ対策の両立で大変だったことお察しします。

さて、今年はアグリ大泉で栽培の「玄米ヒノヒカリ」を組合員の皆様にJA買取価格にて提供させていただきます。価格は未定ですが、昨年「30kg 7412円(7350円+袋代62円)」同様、お得な価格になる見込みです。下記用紙にて予約を承りますのでぜひお申込みください。(9月20日締切とさせていただきますので、お早めにお申し込みください)。



<キリトリ線>

<キリトリ線>

玄米ヒノヒカリ 買取予約申込書

アグリ大泉事務所の郵便ポストにご投函または担当者にお渡しください。(締切9月20日)

お名前

30 kg入り

袋

引取り・配達
(どちらかに○)

ご住所 ()

TEL ()

